

オンブレス吸入用カプセル150 μ g

【この薬は？】

販売名	オンブレス吸入用カプセル150 μ g Onbrez inhalation capsules 150 μ g
一般名	インダカテロールマレイン酸塩 Indacaterol Maleate
含有量 (1カプセル中)	インダカテロール150 μ g (インダカテロールマレイン酸塩として194 μ g)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、長時間作用する気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、吸入してすぐに効果はあらわれませんが、長時間にわたり気管支を拡張することにより、呼吸を楽にします。
- ・次の目的で処方されます。

慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

- ・この薬は毎日規則正しく使用する薬で、急な症状の悪化を速やかに鎮める薬ではありません。
- ・この薬は気管支喘息の治療薬ではありません。
- ・体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用することが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にオンブレスに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。
 - ・甲状腺機能亢進症の人
 - ・心血管障害（冠動脈疾患、急性心筋梗塞、不整脈、高血圧等）のある人
 - ・糖尿病の人
 - ・てんかん等のけいれん性疾患のある人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合（目薬も含みます）や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

- ・この薬は吸入薬で、飲み薬ではありません。決して飲まないでください。
- ・必ず専用の吸入用器具（ブリーズヘラー）を使用して吸入してください。

●使用量および回数

通常、成人の使用する量および回数は、次のとおりです。

一回量	1 カプセル
使用回数	1 日 1 回 一定の時間帯に吸入する

この薬は 24 時間効果が持続します。過度に使用した場合、不整脈や心停止など重篤な副作用がおこるおそれがありますので、1 日 1 回を超えて使用しないでください。

●どのように使用するか？

吸入方法について添付の使用説明書をよく読んで使用してください。また、巻末の〈オンブレスを吸入される患者様へ〉も参照してください。不明な場合は、医師や薬剤師に相談してください。

●効果が不十分な場合の対応

この薬を毎日規則正しく使用しても効果が不十分な場合には、できるだけ早く受診してください。

●使用し忘れた場合の対応

一定の時間帯に吸入できなかった場合は、翌日、通常吸入している時間帯に 1 回分を吸入してください。決して 2 回分を一度に吸入しないでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

頻脈、振戦（手や足が震える）、動悸、頭痛、悪心、嘔吐、傾眠、心室性不整脈、代謝性アシドーシス（意識がうすれる、考えがまとまらない、呼吸が深くなる、動悸、判断力の低下）、低カリウム血症（脱力感、口渇、息苦しい、手足のまひ、筋力の低下等）および高血糖などの症状が強くあらわれることがあります。過度に使用を続けた場合には、心停止などの重大な心疾患にいたることもあります。このような症状があらわれたら、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・吸入薬を使用した場合、薬剤の吸入そのものにより気管支痙攣（息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ）があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合は、使用を中止し、ただちに受診してください。
- ・心血管系症状（脈拍増加、血圧上昇など）があらわれるおそれがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止し、受診してください。
- ・この薬は毎日規則正しく使用する薬で、急な症状の悪化を速やかに鎮める薬ではありません。正しく使用しても効果が認められない場合は、医師に相談してください。
- ・過度に使用を続けた場合、不整脈、場合により心停止をおこすおそれがあります。過度に使用しないように注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？



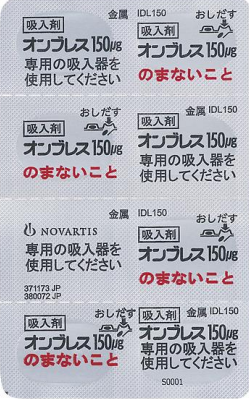
特にご注意ください。重大な副作用と主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な血清カリウム値の低下 じゅうとくなげっせいカリウムちのていか	脱力感、筋力の低下、手足のまひ、息苦しい、口渇、意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感、筋力の低下
頭部	意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力の低下
口やのど	息苦しい、口渇
手・足	手足のまひ

【この薬の形は？】

形状	 無色透明の硬カプセル
識別コード	IDL150
アルミシート	 

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	インダカテロールマレイン酸塩
添加物	乳糖水和物

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・吸入する直前までカプセルを取り出さないでください。
- ・カプセルは開けないでください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ノバルティス ファーマ株式会社

(<http://www.novartis.co.jp>)

ノバルティス ダイレクト

電話番号：0120-003-293

受付時間：9時～18時

(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)

販売提携会社：エーザイ株式会社

(<http://www.eisai.co.jp>)

お客様ホットライン

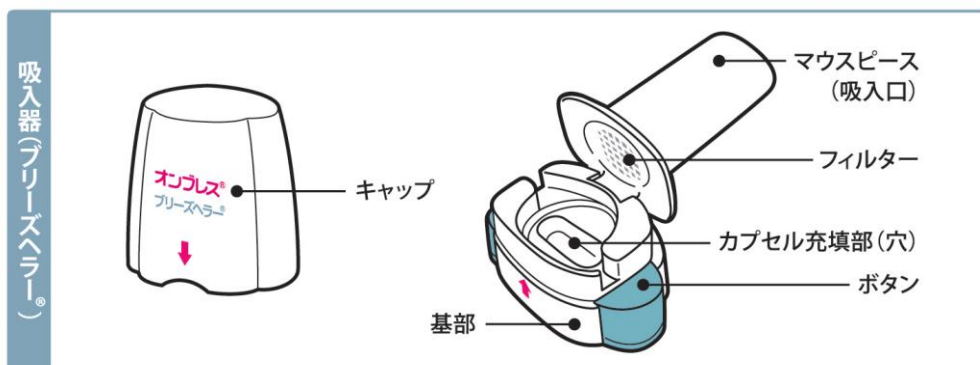
電話番号：0120-419-497

受付時間：月～金 9時～18時

土、日、祝日 9時～17時

オンブレスを吸入される患者様へ －オンブレスブリーズヘラーの使い方－

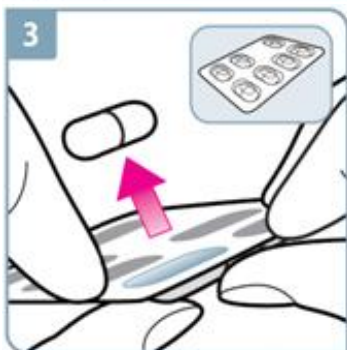
オンブレス吸入用カプセルは、吸入器（ブリーズヘラー）と薬剤カプセルが入ったアルミシートとのセットになっています。



- ・キャップを取り外します。



- ・吸入器（ブリーズヘラー）の基部をしっかりと持ち、矢印が記載されている面からマウスピース（吸入口）を斜めに倒して、マウスピース（吸入口）を開けます。



- ・吸入直前に乾いた手でアルミシートから1カプセルを取り出します。
※カプセルは開けないでください。



- ・1 カプセルをカプセル充填部（穴）に入れます。
- ※マウスピース（吸入口）にカプセルを直接入れて吸入することはできません。



- ・マウスピース（吸入口）を「カチッ」と音がするまでしっかり閉じます。



- ・吸入器（ブリーズヘラー）を上に向けて持ちます。
- ・両側の青いボタンを「カチッ」という音がするまで同時に押し、ボタンを離します。この操作で、カプセルに穴が開いて薬を吸入できるようになります。



- ・マウスピース（吸入口）をくわえる前に、息を十分にはき出します。
- ※マウスピース（吸入口）をくわえたまま、息を吐き出さないでください。



- ・青いボタンが左右を向くようにして吸入器（ブリーズヘラー）を持ち、マウスピース（吸入口）を唇で包み込むようにしっかりとくわえます。
 - ・正面を向いたまま、速く、できる限り深く、息を吸い込みます。
 - ・吸入器（ブリーズヘラー）から薬が吸い込まれると、カプセル充填部（穴）の中でカプセルが回転する音が聞こえて、口の中でかすかに甘味を感じます。
- ※カプセルの細かい破片を飲み込んだり、吸入しても害はありません。

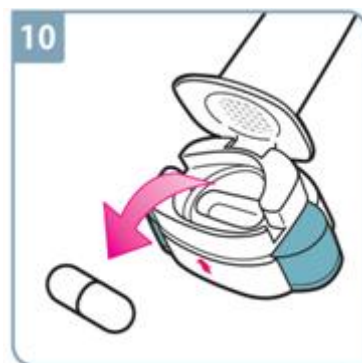
息を吸い込んでもカプセルの回転する音が聞こえない場合は、カプセルがカプセル充填部（穴）に詰まっている可能性があります。

- ・マウスピース（吸入口）を開けて、吸入器（ブリーズヘラー）の本体を軽くたたき、カプセルの詰まりをゆるめてください。
- ・このとき、両側の青いボタンは押さないでください。その後、マウスピース（吸入口）を閉じ、ステップ7、8を繰り返してください。



- ・苦しくならない程度に息を止め、マウスピース（吸入口）を口から離します。
 - ・その後ゆっくりと、息を吐き出します。
 - ・マウスピース（吸入口）を開けてカプセル内に薬（粉末）が残っているかどうか確かめます。
- ※薬を吸入後、咳込む場合がありますが、カプセルが空になっていれば、薬は十分に吸入できているので問題はありません。

カプセル内に薬（粉末）が残っている場合は、マウスピース（吸入口）を閉じて、ステップ7、8を繰り返してください。ほとんどの場合、1回または2回の吸入で、カプセル内の薬をすべて吸入できます。



- ・マウスピース（吸入口）を開き、本体を横に倒して空になったカプセルを捨ててください。
- ・カプセルを捨てたら、マウスピース（吸入口）を閉じてキャップを元の位置に戻します。

吸入器（ブリーズヘラー）のお手入れ方法

- 吸入器（ブリーズヘラー）は週に一度を目安にお手入れします。乾いた清潔な布などでマウスピース（吸入口）の内側と外側を拭き取り、残っている薬（粉末）を取り除いてください。水洗いはしないでください。
- お使いの吸入器（ブリーズヘラー）は、30日を目安に新しいものに交換することをお勧めします。交換時期がきたら、医療機関や薬局にご相談ください。